

プロジェクトの紹介

各市町村が推進しているプロジェクトを紹介しています。これらのプロジェクトは、官民連携での推進を目指しており、企業版ふるさと納税による寄附の受付も行っております。

プロジェクトの詳細は二次元コード先の動画等をご覧ください！

※二次元コードについて

本誌掲載の事業について、プロジェクト説明動画を作成している場合は、二次元コードから視聴することができます。

プロジェクト説明動画を作成していない場合は、掲載自治体の企業版ふるさと納税ページ(自治体HP)を表示することができます。

プロジェクト目次

- **観光、伝統、特産品**
..... 2 ~ 5
- **まちづくり、環境**
..... 6 ~ 8
- **教育、研究、子育て、医療、福祉、健康**
..... 8 ~ 9
- **関係人口、移住・定住、創業・スタートアップ**
..... 10 ~ 11

天理市



本市は柔道、ラグビー、野球などスポーツで有名なまちです。様々な競技で大会等が開催され、スポーツファンが訪れます。また、多くのアスリートたちが本市で合宿を行い、特に柔道ではオリンピック選手も学ぶ「天理柔道」に触れるため世界各国から柔道家が集います。

本市のスポーツの魅力を活かした「スポーツツーリズム」を産学官(株)JTB×天理大学×天理市 一体で実施します。

- ・ **スポーツ観戦ツアー**(TENRIのチームを応援しよう！)
- ・ **スポーツ体験ツアー**(TENRIの選手たちと共に！)
- ・ **スポーツファンミーティング**(TENRIの選手たちと会える！)

企業PRの場(ツアーでのロゴの掲示、公式SNS発信等)を多数用意しています。「世界に誇るTENRIのスポーツ」を通して、企業イメージUPの一翼を担います！

担 当： 総合政策課 企画係
連絡先：(TEL) 0743-63-1001
(Mail) sousei@city.tenri.nara.jp

葛城市



<しあわせの森公園を中心とした山麓地域のまちづくり事業>

葛城IC近くにある「しあわせの森公園」はかつて未活用の山でした。この山を市が買い取り、公園整備を行いました。平成30年度から令和4年度にかけては芝桜の植栽を行っています。

この「しあわせの森公園」を葛城市の新たな観光スポットにするべく、イベントの開催や芝桜のライトアップ、植栽の拡大など、更なる整備を行います。

葛城市を盛り上げるために、ご協力をお願いします！！

担 当： 企画政策課
連絡先：(TEL) 0745-44-5016
(Mail) kikaku@city.katsuragi.lg.jp

山添村



＜神野山ツツジ復活プロジェクト＞

山添村は奈良県の北東端に位置し、四季折々の豊かな自然と緑に囲まれています。

村にある県立自然公園「フォレストパーク神野山(こうのやま)」は、古くからヤマツツジの名所として知られてきましたが、年々雑木や他品種の草花が生い茂るようになり、令和3年3月の火災では、山頂にあったツツジ約1,000株が焼損しました。

村は今後、ヤマツツジの補植と景観を持続的に維持する体制づくりを進めていきます。

(プロジェクト内容)

- ・ヤマツツジの計画的な補植
- ・村内外の協力者による植栽イベントの開催

担 当：総合政策課

連絡先：(TEL) 0743-85-0040

(Mail) sousei@vill.yamazoe.nara.jp

三郷町



＜三郷町灯りプロジェクト＞

三郷町は奈良時代に都があった大和の入り口として栄え、大陸から仏教などの信仰と共に様々な技術が入ってきた場所になります。そのことから、法灯と掛けて**未来への希望を灯すイルミネーション事業**を行っております。

大阪と奈良を繋いだ龍田古道沿いだけでなく、大和川に架かる橋や駅前、ケーブルカーの車両、龍田大社でのイベントなど、様々な場所で灯りを灯していきます。是非、法人の皆さまにもご参加いただき、地域の皆さまと共にこのプロジェクトを作り上げていきたいと思います。

古代に天皇の行幸も行き来し、国を支えるために整備された道を通じ、再び未来に光を！

担 当：ものづくり振興課

連絡先：(TEL) 0745-43-7343

(Mail) monodukuri@town.sango.lg.jp

曽爾村



＜曽爾高原再生プロジェクト＞

曽爾村には、年間約50万人が訪れ、その多くがススキの名所として知られる曽爾高原へ訪れます。

当事業は、「曽爾高原のススキ」の再生を目指し、**山焼きやススキの植え替え・美化活動**などを行っています。

＜漆文化発祥の地から古の漆の流通の復活を目指す「山と漆プロジェクト事業」＞

曽爾村では漆文化を復活させ、村で採取した漆を将来的に奈良の国宝・重要文化財の修復をまかなうことを見据え、**村外の関係人口を育み**ながら、漆の森づくりを共に進めるプロジェクトを実施しています。

以上、2つのプロジェクトに対してご賛同いただける企業様を募集しています。

担 当：企画課 平井

連絡先：(TEL) 0745-94-2116

(Mail) kikaku@vill.soni.lg.jp

上牧町



奈良盆地の北西部に位置する上牧町では、2015年に国史跡に指定された『**史跡 上牧久渡古墳群**』があり、その整備プロジェクトへの寄附を募集しています！

『**史跡 上牧久渡古墳群**』は、上牧町の南西部に位置し、古墳出現期から飛鳥時代にかけて築かれた計8基の古墳から形成されています。奈良盆地で最古級の上牧久渡3号墳からは、画文帯環状乳神獣鏡(中国鏡)のほか、鍬(やじり)、槍などの鉄製品や土器などが出土しました。本プロジェクトでは、**古墳群の史跡公園化**を進めています。住宅街に残る史跡と自然を後世に伝えながら、地域の憩いの場としての活用を目指しています！

担 当：企画財政課 総合企画係

連絡先：(TEL) 0745-76-2502

(Mail) seisaku@town.kanmaki.lg.jp

王寺町



<王寺町産オリーブを活用した特産品の開発プロジェクトへの寄附を募集しています>

奈良県の北西部に位置する王寺町では、まちの魅力向上事業として**新たな特産品の開発**に取組み、王寺町で**初めての第1次産業を創出**することができました。

王寺町の年間降水量や風の強さ等の気候条件がオリーブで有名な小豆島に似ていることから栽培が始まり、約1,400本の植樹が進んでいます。

また、**世界最大規模のオリーブオイルコンテスト『Olive Japan』**では、2024年、2025年と王寺町産オリーブオイルが2年連続で見事“金賞”を受賞しました。今後の新たな発展にご賛同していただける企業様を募集しています。市ホームページをご覧ください。

担 当：政策推進課 財政係
連絡先：(TEL) 0745-73-2001
(Mail) seisaku-z@town.oji.nara.jp

吉野町



<吉野宮滝万葉整備プロジェクト>

吉野町宮滝にある宮滝遺跡は、飛鳥～奈良時代にあった離宮・吉野宮とされています。吉野宮は、“壬申の乱”や『万葉集』などと縁が深く、多くの方が訪れる場所となっています。

吉野町では宮滝遺跡の重要性を認識し、遺跡の情報把握などに努めてきました。その成果をふまえ、来訪者に遺跡・歴史・文化を感じて「こころのふるさと」と感じてもらえるよう、そして、**遺跡を後世にのこす**ことができるよう、「(仮称) 吉野宮滝万葉公園」整備に取り組んでいます。

担 当：町長公室 増本
連絡先：(TEL) 0746-32-3081
(Mail) koushitsu@town.yoshino.lg.jp

天川村



天川村むらづくり推進事業の一環として、**地域に根ざした仕事による安定した雇用の創出事業**を実施しております。

トラフグ養殖や夏いちご栽培等の新たな「ご当地名物」となる特産品づくりに取り組み、これによる農林水産業や観光業の活性化を目指すとともに、6次産業化を図り地域に根ざした仕事による安定した雇用の創出につながる事業を通して天川村の人氣やにぎわいをより増やしていきます。

担 当：企画観光課 田島
連絡先：(TEL) 0747-63-0321
(Mail) kikaku@vill.tenkawa.lg.jp

野迫川村



<新しい人の流れをつくるとともに、野迫川村ファンを増やす>

移住者や野迫川村を応援してくれる関係人口の増加、観光目的から移住への展開を目指し、観光機能の強化や、住宅の確保と移住・定住の促進、野迫川村ファンの拡大に向けた取り組みを進めます。

■具体的な事業

- ①観光客のニーズに即した施設の充実、老朽化した観光施設の修繕、改修等
- ②豊富な自然・歴史資源を活かした農山村体験・滞在型メニューの開発

離島を除いて日本で一番人口が少ない村ですが、山々に囲まれた村ならではの豊かな暮らしがあります。上記のプロジェクトにご賛同いただける企業様を募集しています。

担 当：産業課 中迫
連絡先：(TEL) 0747-37-2101
(Mail) sangyou1@vill.nosegawa.nara.jp

十津川村



世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」等 古道整備事業

十津川村を通る世界遺産・紀伊山地の霊場と参詣道の一部である「大峯奥駈道」「熊野古道小辺路」、近畿自然歩道である「筏師の道」を訪れる人々が安全に歩けるよう、これらの道や公衆トイレの清掃・修繕を行っています。事業は地域をよく知る林業従事者や地元自治会、有志団体へ委託しており、地域の雇用機会創出にもつながっています。

投じる資金や担い手を絶やさず、「**継続していくこと**」が肝要な事業です。いつまでも多くの人に感動を与える世界遺産を維持していくために、皆さまのお力添えをお願い致します。

担当：企画観光課 野依
連絡先：(TEL) 0746-62-0004
(Mail) kankou@vill.totsukawa.lg.jp

上北山村



当村にある道の駅や周辺施設を整備し、川辺で家族連れや旅行者が楽しめる**観光拠点を整備**します。

また、自転車競技「**ヒルクライム大台ヶ原**」や「**大台ヶ原マラソン**」といった交流イベントを継続開催します。

合わせて、宿泊施設フォレストかみきたの補完施設として、令和5年度に和佐又山に**オートキャンプ場を開設**しました。

上記、施設やイベントを通して、**関係人口の創出・拡大を目指して行きます**ので、企業様のお力添えを御願致します。

担当：総務課 高橋 純子
連絡先：(TEL) 07468-2-0001
(Mail) furusato@vill.kamikitayama.lg.jp

大和郡山市



大和郡山市は城下町の趣を残しつつ自然も豊富にあり、大型商業施設や工業団地を備え、近鉄・JRの鉄道路線や高速道路も通っているバランスの取れた住みよいまちです。

<秀長さんプロジェクト推進事業>

大河ドラマ「豊臣兄弟!!」の主人公 豊臣秀長ゆかりの郡山城跡や城下町がある大和郡山市にて、放送の機会を契機に観光振興を中心とした地域活性化事業に取り組みます。

<近鉄郡山駅周辺整備事業>

近鉄郡山駅の現駅舎をバスロータリー前に移設し、交通結節機能の強化を図るとともに、駅前空間を一体的に整備してにぎわいを創出します。

担当：企画政策課
連絡先：(TEL) 0743-53-1160
(Mail) kikaku@city.yamatokoriyama.lg.jp

明日香村



明日香村は、飛鳥時代の歴史や文化だけでなく、脈々と繰り返されてきた人々の営みから育まれてきた文化や歴史的風土を活かし、村全体を屋根のない博物館として「**明日香まるごと博物館**」づくりを推進しています。

また、令和8年の「**飛鳥・藤原の宮都**」世界文化遺産登録を目指し様々な地域活性化の取り組みを行っています。

本村ではこれらの取り組みを実現するため次の4本を柱とした事業を行っています。

- ・**村民が健康に暮らし、次代を担う子どもたちが育つ村づくり事業**
- ・**全村まるごとを活用した活力ある村づくり事業**
- ・**明日香らしいたすまいを感じられる村づくり事業**
- ・**社会基盤づくり事業**

以上、「日本国のはじまりの地」明日香村の歴史的風土の保全やにぎわいの創出のためにご協力をお願いいたします。

担当：総合政策課
連絡先：(TEL) 0744-54-9018
(Mail) seisaku@tobutori-asuka.jp

桜井市



①大神神社参道周辺地区まちづくりプロジェクト

～有名な大神神社周辺のまちに賑わいを～

「大神神社の上品な参道づくりと三輪のまちの賑わい創出」をコンセプトに、パワースポットとしても有名な大神神社の参道整備と周辺のまちづくりを進めています。

②纏向遺跡及び市内文化財の先端技術等を用いた魅力発信プロジェクト

～AR技術を使って当時の姿を現地に！～

当時の姿をスマホなどに写し現地で体感できるアプリに文化財の解説コンテンツを追加し、来訪者増加を目指します。

以上、2つのプロジェクトに対してご賛同いただける企業様を募集しています。

担 当：行政経営課 吉田

連絡先：(TEL) 0744-42-9111

(Mail) gyoseikeiei@city.sakurai.lg.jp

大和高田市



大和高田市は、奈良県の中西部に位置し、古くから交通の要衝であり、今も鉄道網などによって奈良市や和歌山市、大阪市、京都市と結ばれた16.48kmの小さな市です。

本市では、

- 安定した仕事をつくる
- 大和高田市への新しいひとの流れをつくる
- 子育てしやすいまちをつくる
- 安心して暮らせるまちをつくる

以上4つを柱にした幅広い事業で寄附をお願いしています。詳細については、本市ホームページをご覧ください。

担 当：企画創生課

連絡先：(TEL) 0745-22-1101

(Mail) kikaku@city.yamatotakada.nara.jp

橿原市



【ストリートファイターと創る橿原魅力向上プロジェクト】

橿原市では、協定を結んでいる(株)カプコンの人気格闘ゲーム「ストリートファイター」のキャラクターと橿原市の強みを活かし、自然・歴史・文化資源などと融合させたシティセールスにより、賑わいを創出し、様々な分野への経済効果の波及、市民の生活の質の向上を目指す取り組みを進めています。

<プロジェクト内容>

- ・市内の各所スポットで周遊のためのしかけづくり
- ・「観る」「楽しむ」「買う」「食べる」を通じたまちづくり

担 当：企画政策課 大西、奥野

連絡先：(TEL) 0744-21-1108

(Mail) kikaku@city.kashihara.nara.jp

川西町



川西町は面積約6km²と非常にコンパクトな町です。

現在、国の事業として「遊水地」の整備が進められており、大雨時には大和川の水を一時的に貯留し、浸水被害を軽減する重要な役割を担います。この遊水地を、災害対策としてだけでなく、町の貴重な資源として、平常時に多目的に活用することを計画しています。

ローラースケートや3×3バスケットボールなど、若者やファミリー層が楽しめる場を整備することで、町内外から人を呼び込み、**交流人口の拡大や若年層の定住促進、地域の活力向上**を目指しています。限られた資源を最大限に活かす、川西町ならではの持続可能なまちづくりに取り組んでいます。

※他にも、転入促進や出産・子育て支援等の多様な取り組みに挑戦しています。

担 当：総合政策課

連絡先：(TEL) 0745-44-2213

(Mail) seisaku@town.nara-kawanishi.lg.jp

高取町



高取町では、**高取町まち・ひと・しごと創生推進事業**の一つとして、しごとを通じて多様な人の望む生き方を実現する**ワークシェアリング事業（しごとコンビニ）**への支援を行っています。

育児や介護でフルタイム勤務が難しい方、定年を迎えゆったり働きたい方、毎日新しい仕事をしてみたい方…。「しごと」に求めるものが多様化する社会で、地域とのつながりを活かしながら、孤立することなく自由に働くことができる環境を整えるため、ご支援いただける企業を募集しています。

※上記は事業のうち一例です。他の内容への寄附もお受けしますので、ご相談ください。

担 当：総合政策課 白木

連絡先：(TEL) 0744-52-3334

(Mail) sougouseisaku@town.takatori.nara.jp

下市町



<安全・安心事業>

下市町民や来訪者が安心して過ごすことができる防災基盤をより一層強化すると共に、快適で安心して利用できる賑わい拠点施設の整備、農林業の継続性の向上などを図るため、安全・安心なまちづくりを推進します。

<賑わいづくり事業>

賑わい拠点での関係人口創生にとどまらず、その先の移住・定住へと確実につなげるため、下市町に関わり深く関係を持つ「人」を創生します。

<空き家利活用事業>

「下市町で暮らしてみたい」というニーズを逃すことなく移住・定住や起業へとつなげるため、空き家・空き地の利活用を進めます。

担 当：財務監理課 坊

連絡先：(TEL) 0747-68-9062

(Mail) zaisei@town.shimoichi.lg.jp

黒滝村



【黒滝村の概要】

- ・人口：585 名
- ・総面積：47.7 km² (内 97% が林地)
- ・平均標高：455m

<魅力をいかした活力のある村づくりプロジェクト>

過疎化による人口減少など課題を解消するため、地域資源を活かした産業の振興を推進し、将来に渡って活力のある地域づくりを目指します。具体的には次の2事業を進めます。

- ①森林資源の保全と担い手育成による地域振興
- ②魅力ある観光施設の整備

担 当：企画政策課 上中

連絡先：(TEL) 0747-62-2031

(Mail) kuro_ks@vill.kurotaki.lg.jp

下北山村



<森と地域を守る人づくりプロジェクト>

森林は木材生産だけでなく、下北山村を流れる綺麗で豊かな水を作り、**土砂災害の予防機能**などの効果も発揮してくれます。

近年、木材価格の低下等により森を育て整備する人が減っています。これからも先人が残してくれた森林を守り次世代へ繋いでいくには、「**森と地域を守り、森を育てる人づくり**」が重要です。

下北山村ではプロジェクト実現のため3つの取組みを進めています。

- 01 道をつくり森を育てます
- 02 森を育てる人を支援します
- 03 森林環境教育・啓発活動

担 当：地域振興課 上平

連絡先：(TEL) 07468-6-0074

(Mail) furusato@vill.shimokitayama.lg.jp

斑鳩町



斑鳩町の「3つの願い」への寄附を募集しています！

当町は世界文化遺産「法隆寺」をはじめとする寺社や文化財、藤ノ木古墳などの豊かな歴史文化と自然に恵まれた、奈良県の北西部に位置する町です。

斑鳩町の「3つの願い」を一緒に叶えていただける企業様を募集しています！

◆斑鳩町の「3つの願い」

- ①「斑鳩に生まれ、斑鳩に育ち、斑鳩を愛す、元気な“斑鳩っ子”を増やしたい」
- ②「古からの独自の文化・風土・資源を生かしてにぎわい・活力を創出したい」
- ③「“斑鳩でくらししてみたい”と誰もが感じられる魅力あるまち“斑鳩の里”でありたい」

担 当：政策財政課

連絡先：(TEL) 0745-74-1001

(Mail) zaisei@town.ikaruga.nara.jp

御所市



【みんなで作る、未来の学校プロジェクト】

現在、御所市の小中学校では児童生徒数が減少し、すべての学校が小規模化しています。こうした状況を踏まえ、御所市では「よりよい教育環境を子どもたちへ」という思いのもと、学校規模適正化の取組を進めています。

(プロジェクト内容)

御所市では、市内7小学校と4中学校を1つに再編し、令和13年に新しい義務教育学校を開校します。その実現に向け、ワークショップ等を通じて子どもたち・保護者・地域の人々・教職員が意見を出し合い、『みんなで作る未来の学校プロジェクト』が動き出しています。企業の皆様にも、子どもたちの未来づくりへのご支援をお願いします。

担 当：企画政策課 中谷

連絡先：(TEL) 0745-44-3166

(Mail) kikaku@city.gose.nara.jp

香芝市



交通安全教育推進事業

「合図して ゆずってもらって 笑顔でお礼」

香芝市では、香芝警察署と協力して、横断歩道の横断方法を解説する啓発動画を作成しました。「合図して ゆずってもらって 笑顔でお礼」の実践を通じて、児童の交通安全に対する意識を更に高めていきたいと考えています。

学校でも交通安全教室を自主的に実施できる環境を整えるため、必要な備品を購入し、児童への実践的な交通安全教育を行いたいと思いますので、企業の皆さまの応援をお願いします。

担 当：商工観光課 大畠

連絡先：(TEL) 0745-44-3312

(Mail) syoukou@city.kashiba.lg.jp

平群町



<結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業>

平群町では人が輝き、未来が輝く、夢あふれるまちづくりを目指しています。

次代を担う子どもたちの健やかな成長を支えるため「子育て支援」「教育環境の充実」に力を入れ、多様化するライフスタイルに対応した働き方に関する支援等に取り組んでいます。

企業版ふるさと納税を通じて、子どもの笑顔あふれる平群町の子育て・教育分野へのご支援をよろしくお願いいたします。

担 当：まち未来推進課 上別府

連絡先：(TEL) 0745-45-1002

(Mail) furusato@town.heguri.nara.jp

安堵町



安堵町では「明日にはばたく“ひと”創造戦略」の一環として、地域ぐるみの子育て支援を進めております。

その中の施策の一つとして、2024年11月に、新たな子育て支援拠点施設「LivingPark キラリエ」がオープンしました。施設の名称は、部屋の小さな窓から差し込む光のきらめきをイメージし、子どもたちが「キラリ(kirari)」と育ってほしいという願いと「家(ie)」のように居心地の良い空間をつくりたいという想いを込めて名付けられたものです。

人と地域が繋がるこの拠点を中心として、未来を担う子どもたちの輝きに繋がる取組を進める、この「**子育て支援プロジェクト**」にご賛同いただける企業様を募集しています。

担 当：総合政策課 竹中
連絡先：(TEL) 0743-57-1511
(Mail) sougouseisaku@town.ando.lg.jp

広陵町



広陵町「骨折ゼロ」プロジェクト

当町は、奈良県の北西部に位置し、働き世代が多く、都市近郊のためベッドタウンとなっています。その働き世代に健康への関心を高めてもらうために、スポーツを取り入れた、「骨折ゼロ」を目指したプロジェクトを実施しています。

◎広陵元気塾【健康×スポーツ】

プロサッカーチーム「大分トリニータ」及び「奈良クラブ」と脳トレや小学校でのサッカー教室の実施などの協働事業を行うことで、健康無関心層が保健事業へ参加する新たなきっかけとなることをめざします。

広陵まちじゅう図書館(学校開放) 事業

身近に本があり、本を通じて人がつながる、まちじゅうに本のある町をめざす取組で、町内の様々な場所で本のあるスペースをつくり、手軽に本を手にとれる環境をつくり、本を通じて人がつながり交流できる場所になることをめざします。

◎まちじゅう図書館(学校図書館連携) の充実

開館時間外でも図書館やそれ以外の場所で予約した本を受け取れる予約本受取貸出ロッカーの設置など、地域の身近で本を気軽に手に取ってもらえるような環境整備をめざします。

【骨折ゼロプロジェクト】

担 当：けんこう推進課 芝、松川、信田

連絡先：(TEL)0745-55-6887 (Mail) hokencenter@town.nara-koryo.lg.jp

【広陵まちじゅう図書館事業】

担 当：図書館 尾藤、奥本、佐々木

連絡先：(TEL)0745-55-4946 (Mail) toshokan@town.nara-koryo.lg.jp

大淀町



【おおよこども未来プロジェクト】

こどもたちの生きる力を育み、輝かしい未来をともにつくるというスローガンを掲げ、持続可能な切れ目のない子育て支援を提供するため、子育て支援拠点施設「**未来樹(みらいじゅ)**」を開設しました。「未来樹」では、こどもたちの豊かな個性を大切にしています。また、保育士・作業療法士・看護師がこどもの発達を見据えたサポートを行っております。

また、不要品等のリユースを推進し、SDGsにも取り組んでいます。このプロジェクトを通して、子育て支援の充実、SDGs目標の達成を実現し、こどもたちの輝かしい未来を官民協働により創っていきます。

担 当：健康こども課 小林
連絡先：(TEL) 0747-52-5523
(Mail) kenkoukodomotown.oyodo.lg.jp

川上村



奈良県の南東部に位置し、面積の95%が山林で、吉野川(紀の川)の最源流にある自然豊かな村です。

＜「子育て・教育」分野プロジェクト＞

川上村では、子どもたち一人ひとりは勿論、村に住む全ての妊産婦とその家族、子育て世代への切れ目のないサポート体制を進めています。

安心して子育てできる環境づくり、楽しく住み良い地域づくりを「こどもセンターあま☆ごん」を拠点に、こどもまんなかで、みんなが連携して支えています。村の少人数学級という、子ども一人ひとりの個性や学力に応じた**きめ細やかな教育を推進**する村づくりをめざします。

担 当：くらし定住課
連絡先：(TEL) 0746-52-0111
(Mail) teijyu@vill.nara-kawakami.lg.jp

五條市



五條市では、市政の最上位計画として「五條市ビジョン」を策定し、様々なプロジェクトを実施しています。その中でも、特に「**西吉野農業高校魅力化推進プロジェクト**」への寄附を募集しています。西吉野農業高校は全国から生徒を募集し、「実学重視」の理念のもと、地元農家等の協力を得て、農業実習や就労体験活動を実施しております。

未来の農業の担い手育成や市内で就農を目指す生徒の定住支援に取り組んでいます。

このプロジェクトに対してご賛同いただける企業様を募集しています。

担 当：企画政策課

連絡先：(TEL) 0747-22-4001

(Mail) kikaku@city.gojo.lg.jp

宇陀市



〈宇陀×エストニアプロジェクト〉

豊かな自然と歴史文化に恵まれた日本の原風景を残す奈良県宇陀市。進みゆく少子高齢化と過疎化の危機感から、未来への希望を託す挑戦として始動した「宇陀×エストニアプロジェクト」。

エストニアは、最先端のIT国家であり、人口当たりのスタートアップ企業数がEU1位と、起業が盛んな国です。

全国に例のない宇陀市独自の取り組みとして、エストニアと連携し、未来を担う若者のアントレプレナーシップを育み、更に育った人材が宇陀市で活躍できるよう、エストニアへの短期留学や、エストニア企業の誘致など、学びの環境づくりを進めています。

担 当：行政経営課 水野

連絡先：(TEL) 0745-82-3632

(Mail) g-keiei@city.uda.lg.jp

三宅町



三宅町ローカルスタートアップ事業

自由な発想や地域課題解決の視点から生まれる新規ビジネスや、町内で個人の得意分野やキャリア等を活かして行うスモールビジネスの実践に、意欲的に取り組む人材を育成する取り組みを始めました。失敗に寛容で新たな挑戦を受け入れることができる場所として、「スタートアップするならみやけ」の土壌を育てています。本事業は、振り返りと改善を繰り返しながら継続していく予定です。引き続きのご支援をお願いいたします。

《具体的な取り組み》

- ・起業家支援講座
- ・スモールビジネスの起業スクール
- ・小中学生向けアントレプレナー教育 等

担 当：産業共創課

連絡先：(TEL) 0745-44-3071

(Mail) sangyou@town.miyake.lg.jp

田原本町



〈たわらもとReBORNプロジェクト〉

田原本町の地場産業と親和性の高い『バイオものづくり分野』等の有望なスタートアップ企業を誘致し、専門家による伴走支援、地元事業者との連携・協業による実証事業のマッチング、ファンドによる財政支援を行うことで、スタートアップ企業の定着を図ります。

また、建築家・岩崎平太郎が設計した奈良中央信用金庫旧本店を改修してイノベーション拠点を整備し、地域での知見・技術・人脈のネットワーク形成を促進します。中長期的には関連企業の集積・産業クラスターの構築を図り、地域における雇用と付加価値の創出を通じて地域課題の解決を図ります。

担 当：かせぐ地域課

連絡先：(TEL) 0744-34-2080

(Mail) kanko@town.tawaramoto.nara.jp